



キュウリ編 天敵導入版



病害虫注意報 2024年2月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

春にかけてアザミウマ類の発生が多くなる時期です。
発生を確認したら密度の低いうちに防除しましょう。

天敵 スワルスキー



【野菜類での使用量】250～500ml
(25,000～50,000頭)/10a

- 定着性に優れる！
- 成虫は捕食できない。
- 密度を低く抑えてから放飼することがポイント。

※天敵導入前後の薬剤散布は、天敵に影響の少ない薬剤を確認して使用してください。

スワルスキープラスUMもお勧め



【使用量】
100～200パック/10a
(25,000～50,000頭/10a)

- 増殖施設とも言えるパックに守られている。
- パック内の天敵の増殖力が向上。

※作物全体への分散に時間を要するため、早めの放飼をお勧めします。

今月のおすすめローテーション

天敵導入される方向けです！
導入されない方は別紙をご覧ください。

時期	RAC	適用病害虫	薬剤名・使用量など				
2月 ①	-	アザミウマ類 コジラミ類 チャホリダニ	【天敵】スワルスキー or スワルスキープラスUM 250～500ml/10a or 100～200パック/10a(約25,000～50,000頭) 発生直前～発生初期 野菜類登録				
天敵放飼7～10日間後							
時期	RAC	適用病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 スワルスキー
2月 ②	27, 40	べと病 予・治	ベトファイター顆粒水和剤	2,000～3,000倍	前日	3回	-
	28	アザミウマ類・コジラミ類 アブラムシ類 等	ベネビアOD	2,000倍	前日	3回	0日
2月 ③	7	灰色かび病・菌核病 つる枯病・うどんこ病 褐斑病 予・治	ケンジャフロアブル	1,000～1,500倍 (つる枯病、うどんこ病、褐斑病 1,500倍)	前日	4回	0日
	4A	ミミズアザミウマ コジラミ類 等	ベストガード水溶剤	1,000～2,000倍	前日	3回	-

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

ガイア蘇生

成り疲れ対策！

10～14日に1回
1kg/10a灌注

- ・静菌・静虫作用
- ・側根誘導

毛細根の発達により
成り疲れを予防



規格：20kg

NEW-SB酸素 透水プロリキッド



- ☆ 土壌に酸素を供給し、根の活動を活発に！
- ☆ 肥料・葉面散布剤の+ 吸収を良くします！

混入機：10kg/10a
動噴：100倍



- ☆ 表面張力を弱めることで土壌に水分を浸透させます！
- ☆ 土の団結化と撥水防止！

混入機：500ml (1本) /10a
動噴：2,000倍